

# 土版 塀をつくる 版築 で

Workshop  
in NOBONO

版築技術とは『日本では主に土壁や建物の  
基壇など地盤改良のような手段や、土塀と  
して使われてきた。いわばコンクリートの  
無い時代のコンクリートのような役割で  
ある。』とされる。

(畑中久美子「日本における伝統的な版築」より)

代表的なものとして、法隆寺金堂の基壇や  
築垣(ついがき)と呼ぶ土塀がある。

2020 4/18<sub>sat</sub>・25<sub>sat</sub>・26<sub>sun</sub>

9:00am → 4:00pm

## のぼの職人村で版築を体験する

のぼの職人村は「職人たちの仕事場・ものづくりの村」。  
伝統の継承や手づくりにこだわる職人たちが日々汗を流し働く村。  
その玄関口に『版築』土塀を作ります。  
版築の第一人者である畑中久美子先生の論文をもとに、間口3m・高さ  
1.4mに施行します。

ワークショップ  
[募集要項]

**参加者募集!**

- ◎概要／版築の施行に関する作業全般を行っていただきます。
- ◎対象／高校生・大学生・専門学校生
- ◎参加費／無料(昼食は各自で持参してください)

お申し込みは… ☎ **0595-96-8102** (のぼの職人村内  
造家工房亀井)

●詳しくは、担当の先生、又は担当の係にお申し出ください。

<参照論文>

「版築の施行に関する事例分析」  
A case analysis on the constructions with rammed earth

畑中久美子  
Kumiko HATANAKA

= profile =

岐阜市立女子短期大学准教授・博士(学術)  
版築・練り土積み・団子積みなど土壁を用いた建物の研究・  
設計・ワークショップを行う。  
専門分野：建築デザイン 土壁構法研究  
著書：畑中久美子ほか14名「土」日本の原点シリーズ 7  
(2014 新建新聞社編)ほか  
作品：竹野の家(2013) かまどレストラン(2011)  
四条河原町のロシア雑貨店(2006)ほか多数

のぼの  
職人村  
NOBONO SHOKUNINMURA  
KAMEYAMA, MIE  
nobono.net

zouka  
NOBONO KAMEYAMA, MIE  
zouka.net

〒519-0212 亀山市能褒野町25-23 (のぼの職人村)  
tel : 0595-96-8102 fax : 0595-96-8103